

トピックス

八十里越街道ニュース

越後三条凧（紙鳶）合戦

「イカ合戦」の起こりは、江戸時代の慶安2年(1649年)に、村上藩の陣屋が三条に設置されたとき、陣屋の子供達が揚げている凧を見て、鍛冶屋の小僧たちが遠くから姿をみせず高くあげた凧で糸を操り、挑戦して空中で相手の凧糸を切り、凧をたたして(飛ばして)日頃のうっぷんを晴らしたのが始まりであるとされています。

この子供達の争いが、大人同士のイカ合戦となり、一年一回、端午の節句に庶民が公然と武士と争うことができました。

その後は、次第に凧も大きくなって何時となく町内が結束し、凧組をつくって争うようになり、ついに全市をあげての大凧合戦に発展しました。

この三条六角凧は、世界の六角巻凧の発祥地としても有名になりました。

* 華麗なる空中絵巻をお楽しみ下さい。

大凧合戦

日時…平成11年6月5・6日

会場…五十嵐川「田島橋」上流

※一般参加の凧組もあります。

三条六角350年記念大会

日時 平成11年9月19(日)

会場 三条燕総合グラウンド



悲哀の八十里越

八十里越は、戊辰戦争における悲哀の道です。

慶応3年(1867)10月徳川慶喜は大政奉還により政権を朝廷に返還、それを根に持った薩摩、長州藩(西軍)の新政府軍と旧幕府に味方した奥羽越列藩の同盟軍(東軍)との戦いでありますが、奥羽越列藩の同盟軍に味方した河井継之助は長岡城奪還戦で左足に重傷を負い、特製の担架に載せられて雨の降る剣山八十里越をし42才の生涯を会津で終えています。

一方、薩摩藩率いる西郷吉二郎(西郷隆盛の弟)は五十嵐川曲淵(三条市)の中州で列藩同盟軍により銃傷を受け破傷風で36才の生涯を終えました。

昨年、この記念碑が激しい戦場の場、五十嵐川の左岸(田島

橋下流)に建立されました。八十里越は、尊い命の犠牲が秘められている歴史街道でもあるわけです。



編集後記

4月の異動で三条国道出張所に配属となりました。地元の方々をはじめ、多方面から注目されている八十里越の改築事業に携わることになり、光栄と思う反面、皆さんにご迷惑をお掛けするのではないかと不安な気持ちでもあります。

一日でも早く皆さんのペースに合うよう頑張りますので、ご指導方々、宜敷お願い致します。

三条国道 小野田

八十里越改築事業に関するお問い合わせ

建設省 北陸地方建設局 三条国道出張所
〒955-0047 新潟県三条市東三条2丁目7-16
TEL0256-31-1028

福島県 南会津建設事務所 道路課
〒967-0004 福島県南会津郡田島町
大字田島字根小屋甲4277-1
TEL0241-62-5323

新潟県 三条土木事務所 道路課
〒955-0047 新潟県三条市興野1丁目13-45
TEL0256-36-2311



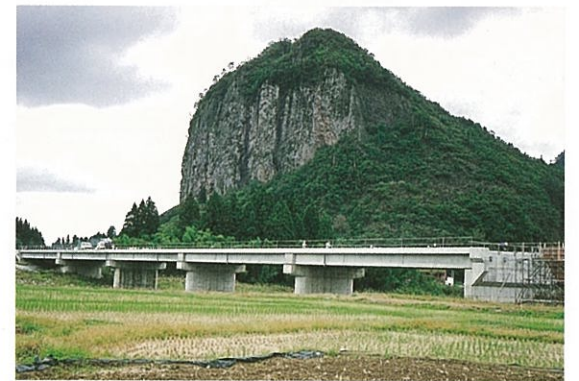
建設省、福島県及び新潟県では、一般国道289号 通称「八十里越」の交通不能区間19.6kmの早期解消を目指して事業を進めています。

新潟県側の道路事業について

新潟県では交通不能区間の解消をめざして一般国道289号八十里越で建設省、福島県とともに道路の整備を進めていますが、そのほかに現在供用されているところでも車や歩行者が快適で安全に通れるようにするためバイパス道路を造ったり、冬場になだれが発生するところになだれを防止する施設を設置するなど整備を進めています。

景勝地として有名な「八木鼻」付近の道路では現在、バイパスの建設工事(右の写真)を進めており、平成11年度末には一部通行ができる予定です。

また、下田村では付近で温泉施設やスポーツ交流施設などの建設を進めており、公園の整備と相俟ってこの地域はリゾートゾーンとして発展することが期待されることから一般国道289号の重要性はますます増えています。



大谷ダム周辺の道路では、冬場になるとなだれの発生する危険のある箇所があります。そのままにしておくと八十里越の開通時は勿論のこと現在工事を進める上でも大変な障害となっています。

したがって新潟県では、道路沿いの斜面に鋼製の柵でなだれを防止する雪崩予防柵(左の写真)の設置を行ったり道路そのものを覆ってなだれを防止するスノーシェッドの設置を進めています。

一般国道289号「八十里越」道路工事について

1. 一般国道289号「八十里越」とは？

一般国道289号は、新潟市を起点として福島県いわき市に至る長さ340kmの道路です。昭和45年国道として認定されています。このうち「八十里越」と呼ばれるところは、新潟県下田村と福島県只見町間の県境をまたぐ峠道のことです。

実際の距離は八里しかないのですが、あまりの険しさと長さゆえ一里が十里にも感じられたことから、古来「八十里越」と呼ばれているそうです。ここは日本でも有数の豪雪地帯のため、1年の内半分しか工事ができませんが着実に事業が進められています。

2. 一般国道289号「八十里越」道路工事の経緯

昭和46年度
昭和61年度

平成 9年度

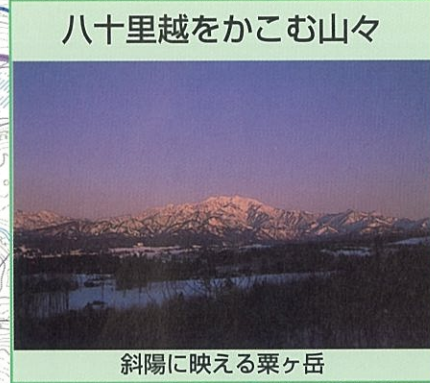
平成10年度

福島県施行区間事業着手
建設省及び新潟県施行区
間事業着手
建設省 三条国道出張所
開設
第8号トンネル貫通

一般国道289号(八十里越)平面図

八十里越長さ約20.8km

建設省施行区間(権限代行区間)



工事現場では私たちが頑張っています

平成11年度 建設省発注工事の内容

工事名	施工業者	工事期間	工事の概要
289号1号橋梁下部その2工事	(株)加賀田組	H10年8月~H11年12月	昨年度は橋脚(ピア)工事が概成しました。今年度は橋桁の両端を支える橋台(アバット)を完成させる予定です。五十嵐川を越えて工事資材を運ぶためにケーブルカーを設置して工事を行う予定です。
289号3号仮設道路その3工事	小柳建設(株)	H11年3月~H11年12月	いくつかの地点からトンネル、橋梁工事に取りかかることが出来るよう馬追沢沿いに工所用仮設道路を造っています。昨年度に引き続き工事を進めています。
289号工所用道路防災工事	外山・栄・平成建設JV	H11年3月~H11年11月	現在の289号(現道)を工用の道路として使っていますが、道路脇の斜面が痛んで落石等の危険性が高いため、金属製の網を張ったりして危険箇所を直す予定です。
289号工所用仮設電力設備工事	久保誠電気興業(株)	H11年3月~H11年9月	11号トンネルを掘削する工所用機械等を動かすための電気を引き込む施設を造る予定です。
289号11号トンネル工事	未定	H11年6月発注予定	福島県側で一番大きな構造物である11号トンネルを、平成11年度~14年度の4年間で掘り上げる予定です。今年の6月に発注される予定になっています。

平成11年度 福島県発注工事の内容

工事名	施工業者	工事期間	工事の概要
国道改築工事	美馬建設(株)	H11年3月~H11年12月	大三本沢に架かる大三本橋の下部工(橋を支える橋脚や橋台のこと)を造る工事です。

平成11年度 新潟県工事の内容

工事名	施工業者	工事期間	工事の概要
一般国道改築工事	加賀田第一特定共同企業体	H11年2月~H15年3月	新潟県側の最初のトンネルにとりかかります。
一般国道改築工事	本田吉田経常共同企業体	H11年2月~H11年9月	雪崩から道路を守るスノーシェットの工事をおこないます。
一般国道改築工事	小柳建設(株)	H11年2月~H11年9月	トンネルの手前の盛土工事を行い、トンネルの工事ができるようにします。